

となりのすまいる保育園 2021年度全体的な計画

園長	副園長/ 主任	副主任	担当

保育指針のポイント1	環境を通して行う	保育指針のポイント2	養護と教育の一体的展開
保育理念	自分のことが好きな子 自分のことが出来る子		
保育方針	1. 指針に基づく保育を行う 2. 子どもの人権を守る 3. 発達を適切に援助する 4. 家庭・地域と連携をする 5. 保護者の支援を行う		
すまいる保育園の目標	自立心を育む（体を動かすことが大好きな子 ・ 頭を使うことが大好きな子 ・ 人と関わることが大好きな子）		
家族の状況及び保護者への支援	地域の実態との関わり	環境設定	小学校との連携
連絡帳、キッズリー、ポートフォリオ、CCW、園たより、保護便り、食育便り、ルクミ保育参加、保護者懇談会、保護者会、すまいるの会、HP、ZOOM	園たよりの地域回覧、HP、行事への参加・招待、姉妹園交流、図書館、老人福祉施設交流、卒園児招待、他園交流、福岡中学校との交流（すすき、どんぐり）	井上寿氏 ワークショップ 5領域、挑戦できる環境、自然との関わり	入園式 夏祭りウィーク 親子ふれあい遊び会 保育参加 ハロウィン ウィンターフェスタ 卒園式
衛生・健康	安全対策	職員の資質向上	
内科検診（2回）歯科健診（1回） 害虫駆除、歯磨指導、手洗指導 清掃、消毒	毎月避難初期消火訓練、総合防災訓練（2回）引渡訓練 普通救命救急講習、S I D S、不審者対応 いのちのリスト、マニュアル・ガイドの活用	すまいる委員会・ワーキングチーム、トミーの日、子ども観察、CCW、クオーレの日、園内研修・園外研修GT、臨床育児保育研究会、キャリアアップ研修、加藤繁美氏勉強会 自己評価制度	

保育の目標・内容

みたい資質・能力の3つの			1. 気付く力 2. エスする力 3. 楽しく頑張る力						
保育目標		乳児	3歳未満児	3歳以上児		幼児期の終わりまでに育ってほしい姿			
養護	生命の保持	・一人一人の子どもが快適に生活できるようにする ・ひとりひとり健康で安全に生活できるようにする ・生理的欲求が十分満たされるようにする。							
		・授乳・睡眠・排泄など心地よく感じられるように関わり、生理的欲求を十分満たす。		・健康で安全な生活に必要な習慣が身につくように見守り個々に応じて援助する。 ・一人一人の発達や生活リズムに合わせて食事・排泄・睡眠などの援助をしていく。					
	情緒の安定	・視線を合わせ表情豊かに関わりながら、心地よく安心できる関係をつくっていく。		・言葉にならない行動の意味や気持ちを理解し、やり取りすることで安心して自分の気持ちを表すことができるようにする。 ・自己主張を受け止め、一人ひとりの気持ちに共感し、自我の育ちを援助する。			・一人一人の子どもが主体的に活動し、自発性や探索意欲などを高めるとともに自分への自信が持てるように見守り適切に働きかける。 ・いつでも安心して休息できるスペースを確保し、心身の疲れを癒すことができるようにする。		
教育	健やかに伸び伸びと育つ	健康	・ゆったりとした環境の中で、保育者や友達と一緒に過ごす。 ・自分でやりたいという気持ちを表す。 ・はう、立つ、歩くなど十分に体を動かす。		・散歩など戸外で伸び伸び遊ぶ。 ・様々な動きを楽しむ。 ・様々な食品に触れるなど、食事を楽しむ。 ・衣服の着脱などを自分でしようとする。 ・進んで手洗いをするなど自分の健康に関心を持つ。		・保育者や友達と触れ合い、安定感をもって行動する。 ・戸外遊びなど、十分に体を動かして遊ぶ。 ・友達と食べることを楽しみ、食への興味や関心を広げる。 ・身の回りを清潔にする為に必要な活動をし、健康な生活リズムを身につける。 ・自分の健康に関心を持ち、予防に必要な活動をおこなう。 ・危険な場所、遊び方に気づき、安全に行動する。		健康な心と体
			身近な人と気持ちが通じ合う	人間関係	・自分の思いや相手の気持ちに気付く。 ・異年齢の関りの中で真似をしたり、ごっこ遊びをする。 ・きまりがあることや大切さに気付く。 ・他児や身近な大人に興味を持ち、関わることを楽しむ。		・自分でできることを考え、自分で行動する。 ・相手の思いに気付き、自分の思いを相手に伝える。 ・一緒に遊ぶなかで、共通の目的を持ち、工夫しながらやり遂げる。 ・決まりの大切さに気づき、守ろうとする。 ・共有の道具や場所を大切にし、みんなで使う。 ・地域の人に親しみをもち、関わろうとする。		協同性
	身近なものに関わり感性が育つ	環境			・保育者や友達と一緒に遊ぶ。 ・優しい語りかけや、応答的な関わりにより言葉の理解や南湖の意欲が育まれる。 ・肌の触れ合いなどのスキンシップを通して、安定感をもって過ごす。		・自然に触れ、美しさや不思議さに気付く。 ・様々なものに触れ、性質や仕組みに興味を持つ。 ・季節を知り、その生活や変化に気付く。 ・身近な動植物に親しみをもち、生命の尊さに気付く、大切に使う。 ・文化や伝統、行事に触れ、親しみをもち、楽しむ。		社会生活との関わり
			身近なものに関わり感性が育つ	言葉	・身近な玩具や絵本に対する興味や関心を持つ。 ・生活の中で様々な物に触れる。 ・歌やリズムに合わせて、手足や体を動かす。 ・音や匂いに興味を持ち、五感を働かせる。		・自分が経験したことを、自分なりの言葉で表現する。 ・相手の話を注意して聞く。また、して欲しいこと、困っていることを言葉で伝える。 ・親しみをもち、日常のあいさつをする。 ・オノマトペなど言葉の面白さに気付く。 ・文字などを使い、伝える楽しさを味わう。 ・絵本や物語などに親しみ、想像する楽しさを味わう。		自然とのかかわり・生命尊重
	身近なものに関わり感性が育つ	表現			・日常の生活を通して、イメージが豊かになる。 ・季節の歌や興味のある歌に親しむ。 ・体操や音楽、リズム遊びと一緒に楽しむ。 ・自分のイメージを製作等で表し、また遊びに取り入れる。		・形、色、音、手触り、匂いなど五感で感じることを楽しむ。 ・様々な出来事に触れ、感動を伝え合ったり、イメージを豊かにしたりする。 ・感じたことを音や動きで表現する。 ・様々なもので作ることを楽しみ、作ったものを遊びに使う。 ・劇遊びなどイメージしたことを演じる。		言葉による伝え合い
			豊かな感性と表現						
食育		離乳食を保育者から食べる	食べることを楽しみ、食に興味を持つ。		・食への興味を広げ、理解を深めることで作ることや食べることに喜びを持つ。				

となりのすまいる保育園 2021年度保育計画(乳児用)

園長	副園長/主任	副主任	担当

保育指針ポイント1		環境を通して行う		保育指針ポイント2	養護と教育の一体的展開		
保育理念		自分のことが好きな子 自分のことが出来る子			保育目標	生きる力の基礎を育む	
保育方針		1. 指針に基づく保育 2. 人権尊重 3. 適切な発達援助 4. 家庭・地域との連携 5. 保護者支援					
すまいる保育園の目標		自立心を育む（体を使うことが大好きな子、頭を使うことが大好きな子、人と関わることが大好きな子）					
育みたい資質・能力の3つの柱		気付き力を育てる・工夫する力を育てる・楽しく頑張る力を育てる					
保育のねらい		健やかに伸び伸びと育つ	身近な人と気持ちが通じ合う	身近なものに関わり感性が育つ	保護者支援	主な行事	10の姿
4月	・保護者と一緒に保育者と関わり、新しい環境・新しい保育者に慣れる ・室内外で十分身体を動かす。	【年間を通して】 ・保育士等による愛情のこもった応答的な関わりによって心身共に満たされ穏やかで安定した生活を築く	【年間を通して】 ・体の動きや表情、発声、喃語などをやさしく受け止めてもらい保育者とのやり取りを楽しむ。 ・保護者とともに保育士に手を伸ばす ・友達存在に気づく	【年間を通して】 ・様々なものに手を伸ばす（人形、箱と小物、ボール、型はめ、ガラガラ、小物玩具、積み木、楽器） ・散歩 ・自然物に触れる（水、草、花、虫、砂、土） ・様々な感触を楽しむ（水、氷、粘土、クレヨン） ・感覚遊び	・きめ細やかな連絡を取り合い、信頼関係を築く ・離乳食のやり取り	入園式 慣れ保育	健康な心と体 自立心
5月		・安心した雰囲気の中で食事をする。	・友達存在に気づく		・薄着のお願い ・保育参加のお願い	こどもの日	協同性 道徳性・規範意識の芽生え
6月		・室内、テラス、園庭の探索 室内：マットの山、太鼓橋、平均棒、ソフトブロック、全身を使って遊ぶ	・わらべ歌、絵本、ふれあい遊び。 ・保育者や友達の真似をする。 ・異年齢の子に興味を示す。		異年齢伝保育について伝える	クラス懇談会 保育参加 6月～9月	社会生活との関わり 思考力の芽生え
7月							自然とのかかわり・生命尊重 数量・図形、文字等への関心、感覚
8月							言葉による伝え合い 豊かな感性と表現
9月							
10月							
11月							
12月							
1月							
2月							
3月							

※途中入園の子に対しては月齢によりさかのぼってねらいを立てる

2021年度 となりのすまいる保育園 保育計画（1、2歳児）

		園長		副園長/主任		副主任		担任		
2021年度 となりのすまいる保育園 保育計画（1、2歳児）										
保育指針ポイント1		環境を通して行う				保育指針ポイント2		養護と教育の一体的展開		
保育理念		自分のことが好きな子 自分のことが出来る子				保育目標		生きる力の基礎を育む		
保育方針		1. 指針に基づく保育 2. 人権尊重 3. 適切な発達援助 4. 家庭・地域との連携 5. 保護者支援								
すまいる保育園の目標		自立心を育む（体を使うことが大好きな子、頭を使うことが大好きな子、人と関わることが大好きな子）								
令和3年度の保育テーマ		①自分で考え行動し表現する（挑戦と継続）②思いやり、通じ合う心を持つ ③自然と関わる								
育みたい資質・能力の3つの柱		気付く力を育てる・工夫する力を育てる・楽しく頑張る力を育てる								
保育のねらい		健康	人間関係	環境	言語	表現	保護者支援	地域連携	主な行事	10の姿
4月	・好きな遊びを見つけて楽しむ ・（新入園児）園庭や室内でゆっくりと過ごし、安心して保育園での生活に慣れていく	【年間を通しての活動】 ・園回りを歩く ・公園で走る、固定遊具等で遊ぶ ・三輪車やストライダーなどの遊具で体のバランスを整える。 ・鉄棒、平均台、太鼓橋などの運動遊具 ・野菜の栽培を通して食べ物への興味関心を持つ ・散歩 （・三丁目公園・富士見台公園・中央公園） ・微細遊び ・ロフトに登る ・水遊び ・水遊びからさまざまな玩具や素材を使用し、工夫して遊ぶ ・親子で体を動かすことを楽しむ ・ハロウィンで地域の方を訪問 ・水作り ・雪遊び ・お正月遊び ・鬼探し	【年間を通しての活動】 ・保育者とのかわり ・気持ちを受け止めてもらう 手伝い ・友だちとの関わり ままごと 見てまねる 同じ遊びをしようとする お店屋さんごっこ ・地域の方との関わり あいさつ ・集団遊び <							

※新型コロナウイルス感染症の感染状況による

園長	副園長/主任	副主任	担任

保育指針ポイント1		環境を通して行う			保育指針ポイント2		養護と教育の一体的展開			
保育理念		自分のことが好きな子 自分のことが出来る子					保育目標		生きる力の基礎を育む	
保育方針		1. 指針に基づく保育 2. 人権尊重 3. 適切な発達援助 4. 家庭・地域との連携 5. 保護者支援								
すまいる保育園の目標		自立心を育む(体を使うことが大好きな子、頭を使うことが大好きな子、人と関わることが大好きな子)								
育みたい資質・能力の3つの柱		気付く力を育てる・工夫する力を育てる・楽しく頑張る力を育てる								
保育のねらい		健康	人間関係	環境	言語	表現	保護者支援	地域連携	主な行事	10の姿
4月	・好きな遊びを見つけて、友だちや保育者と十分に楽しむ ・身近な春の自然に触れ興味をもつ	・いろいろな遊びの中で存分に体を動かす ・園での食事の流れを知る	自分で考え自ら行動する	足元の草花、桜等自然に気づく	朝の会や帰りの会の中で言葉による伝え合いを楽しむ 絵本や物語に親しむ	身近な環境十分に関わる	子どもの日々の様子の伝達と収集	地域の公園での交流	入園式	健康な心と体
										自立心
5月	・好きな遊びを見つけ、さまざまに工夫し、集中して遊ぶ ・友だちとの関わりを広げ、一緒に楽しむことを知る	野菜の種類を知る 熱中症について知る	苗を植える 共通の目的の実現に向けて取り組む 公共の交通機関を使う	自ら遊ぶ環境を考えてみる	苗購入の際のお店さんとの対話 話し合い等て自らの意見を伝えてみる	水遊び 玩具等を工夫する	連休中の様子の伝え合い	夏野菜の苗の購入	子どもの日	協同性
										道徳性・規範意識の芽生え
6月	・友だちと共通の目的をもって遊ぶことを十分に楽しむ ・季節の変化や特徴に気づき、興味や関心をもつ	自分の健康に関心をもつ	野菜を作るという共通の目的に向けて試行錯誤する	梅雨の時期 水遊びを楽しむ	野菜作りについて気付きや発見を伝え合う	雨の中でも戸外で楽しめる工夫をする(コート製作)	懇談会、保育参加 保育の意図の説明	嘱託医との連携 消防署との連携	クラス懇談会 内科、歯科検診 総合防災訓練 バス	社会生活との関わり
										思考力の芽生え
7月	・友だちと共通の目的をもって遊ぶ中で、自分の思ったことを相手に伝え、相手の思いにも気づく ・夏の遊びを存分に楽しむ	十分に体を動かす気持ちよさを体験する 夏の感染症について知る	共同の用具を皆で使う	さまざまな生き物と触れ合う	短冊にお願いを書く	絵本や見たものの表現をしてみる	水遊びにおける準備 安全対策	七夕	七夕、オリンピック かき氷	自然とのかかわり・生命尊重
										数量・図形、文字等への関心、感覚
8月	・友だちと共通の体験をすることで、イメージを共有しながらさまざまな遊びを楽しむ ・適切な休息や水分補給、着替えをして、健康に過ごす	夏野菜の収穫と調理食べ物への興味・関心	収穫した野菜の使い道を考える	とんぼ、くわがた等に触れる 色水あそび	自分の意見を文字に表す	興味のある音楽に合わせて踊る	夏の感染症の注意喚起	(上福岡七夕祭り)		言葉による伝え合い
										豊かな感性と表現
9月	・気づいたこと、感じたこと等を色々な方法で表現して楽しむ ・身近な自然に親しみ、季節の変化に気づき、関心をもつ	親子で体を動かす気持ちよさを体験する	高齢者をはじめ地域のの人に親しむ (近隣施設訪問)	各公園のドングリ集め ひまわり、朝顔の種	図鑑を使って調べる 名前、重さ	感じたことや考えたことを音や動きで表現する(体操、サーキット)	ふれあい遊び会への参加 保護者との相互理解	冬野菜の種購入	お月見	3つの大好きを育む
10月	・気づいたこと、感じたことなどをさまざまな方法で表現して楽しむ ・身近な自然に親しみ、季節の変化に気づき、関心をもつ	安全な生活に必要な習慣に気付く、世界食糧DAY、食の大切さに気付く	ハロウィンで地域のお宅を訪問する	イチゴ 色、大きさ、量など 季節の変化に気付く	トリックオアトリート 言葉の響きや使う楽しさ	自分の好きな衣装を、身に付け地域を回る、さまざまな素材を、工夫する	災害時の緊急連絡の確認	嘱託医との連携消防署との連携、ハロウィン動画、図書館へいこう	ハロウィン 総合防災訓練 触れ合い遊び会 内科検診	▼体を使うのが大好きな子
										▼頭を使うのが大好きな子
11月	・友だちと共通の目的をもって遊び、お互いの考えや思いを伝え合う経験を重ねていく ・季節の自然に触れ、遊びのなかに取り入れる	米の種類、産地、買物、炊飯 焼き芋の、匂い、色、形	焼き芋会を地域に案内する 一緒に活動し愛情や信頼をもつ	落ち葉、ドングリの根 生命の不思議さを感じる	危険やルールについて伝え合う	焚火の煙と臭い、炎の色、熱さを感じる	焼き芋会への参加 遠足への参加	勤労感謝ウィーク ごみ収集車 焼き芋会	焼き芋	▼人と関わるのが大好きな子
12月	・友だちと協力しながら活動に取組む充実感や満足感を味わう ・季節の行事や伝統文化に触れ、興味・関心を深める	友だちや保護者と共に時間を過ごすことの喜びを味わう	親子で製作を楽しむ 家族を大切に思う	寒さや水などの冷たさを感じる	季節の絵本などから自ら表現する	子ども達によるファッションショー さまざまな素材を使い、衣装を発展させる	ウィンターフェスタへの参加 保護者との相互理解	お餅つき	ウィンターフェスタ お餅つき	
1月	・自分のやりたいことに自信をもって意欲的に取り組む ・季節の行事に親しみ、その意味や由来に興味・関心をもつ	独楽回し やりたいことに向かって頑張る	友だちの姿や頑張る姿に気付く、応援する	正月あそび 伝統的な遊びに親しむ 園庭の霜と霜柱 自然の変化	正月遊びを楽しむ (かるた、すごろく)	正月遊びを楽しむ (独楽回し、羽根つきなど) 名人認定証の発行	冬の感染症についての注意喚起	お正月 伝承遊び会 書初め	伝承あそび会、凧あげ	
2月	・自分のやりたいことに自信をもって意欲的に取り組む ・冬にふさわしい生活の仕方を知り、健康に気をつけて生活する	節分の絵本を通して自ら生活に必要な習慣や態度を考える	節分という文化や伝統に親しむ 姉妹園交流	雪などの冬ならではの天候を楽しむ	絵本や物語に親しみ、想像を巡らせたり、言葉のリズムを楽しむ	春の訪れを感じる (春一番の風の音 草木の新芽の色など)	懇談会への参加、保育所 保育の意図の相互理解		節分 クラス懇談会	
3月	・進級への期待をもって生活する ・友だちと共通の目的をもって遊ぶ中で、お互いの考えや気持ちを伝え合い、自信や信頼感を高めていく。	交通安全の習慣を身につける (交通安全紙芝居)	共通の目的に向かって考えたり、工夫したりする	ひな壇を飾る伝統文化に触れる	進級することや新しい友だちが来ることからプレゼント等話し合いながら表現する	和紙の感触	成長展 一年間の成長を喜び合う		ひな祭り	

2021年度 食育計画(乳児用) となりのすまいる保育園

保育指針ポイント1	環境を通して行う	保育指針ポイント2	養護と教育の一体的展開	
保育理念	自分のことが好きな子ども 自分のことが出来る子ども		保育目標	新しい生活様式や多様性における生きる力の基礎 を育む “自分らしさをもって生きる”を育む
保育方針	1. 指針に基づく保育 2. 人権尊重 3. 適切な発達援助 4. 家庭・地域との連携 5. 保護者支援			
すまいる保育園の目標	自立心を育む(身体を使うことが大好きな子ども・頭を使うことが大好きな子ども・人と関わることが大好きな子ども)			

食育の目標・内容

育みたい資質・能力の3つの柱		気付く力を育てる・工夫する力を育てる・楽しく頑張る力を育てる						
食育のねらい		健やかに伸び伸びと育つ	身近な人と気持ちが通じ合う	身近なものに関わり感性が育つ	保護者支援	主な行事	実際の活動	10の姿
4月	<div>・少しずつ新しい環境に慣れていく</div> <div>・保育者との愛着関係をはぐくむ</div> <div>・お腹が空き、食事を食べ、午睡するリズムに慣れていく</div> <div>・日中の活動で体を十分に動かし、お腹が空き、食事を食べる、ミルクを飲む</div> <div>・色々な食材そのものの味や舌ざわりを楽しむ</div> <div>・食べ物の食感や感触を楽しむ</div> <div>・旬の食べものなどに接する機会を持ち、楽しく食べる</div> <div>・一人ひとりの発達に応じて、少しずつ歯ごたえのある食材を取り入れ、よくかむことを身につけていく</div> <div>・手づかみをしたり、食具を使ったりして意欲的に食事をする</div> <div>・行事食を通して、日本の行事や、食文化に触れる</div> <div>・食事の前には、手を洗うことや、食後の口拭きなど、自分でやってみる</div> <div>・みんなで食べる楽しさを知る</div>	安心した中で授乳や食事をする 空腹感を感じ、離乳食を食べる	自分の欲求を保育者に受け止めてもらう 言葉をかけながら食事をする 落ち着いた環境の中で、ゆっくり食事をする	新しい環境に少しずつ慣れる 季節の食材や行事食に触れる コップから水分を取ってみる	<div>・慣れ保育中、家庭での様子を聞きながら、連携が大切と伝えていく</div> <div>・食物確認表(外国籍は写真と翻訳付き)</div> <div>・食べた事のない食材は、家庭で2回以上食べてから</div> <div>・献立表の食材確認をするように伝える</div> <div>・朝食の大切さを伝えていく</div> <div>・栄養士、保育者、保護者の三者で面談をしながら、離乳食を進めていく</div> <div>・懇談会で午後食試食</div>	入園式 慣れ保育 お誕生日のリクエスト食材	・タケノコ、アスパラに触る。	健康な心と体
5月						端午の節句		自立心
6月								懇談会
7月		日中の活動を楽しむ 一定のリズムでお腹が空くように整えていく 食べ物を手でつかみ、口元に運ぶ	あいさつを保育者と一緒に行ってみる 食材の名前などを聞く	さまざまな食材に触れてみる 色々な食材を口に入れてみる		七夕 夕涼み会 保育参加	・おやつ野菜をすりつぶして食べる。 ・氷に触れる ・きゅうり、とうもろこし、いんげんに触る ・わくわくと一緒に金魚ゼリーを食べる	自然とのかかわり・生命尊重
8月						上福岡七夕まつり 三丁目夏祭り		数量・図形、文字等への関心、感覚
9月						十五夜		言葉による伝え合い
10月		様々なものを食べてみようという意欲を持つ 自分の食べたいものやおかわりの意思を伝える	一人ひとりの発達に応じて食材の固さなどを選ぶ 友だちと一緒に食べる人の姿に気づく	手づかみ食べから一口量を知る 前歯でかじり取る経験をしてみる		触れ合い遊び会 十三夜 ハロウィン	・数人ずつでテーブルを囲み、ゆったりとした環境で食事をする。 ・栗、みかん、プロッコリー、カリフラワーに触る。	豊かな感性と表現
11月						勤労感謝の日		★アレルギー対応 ・個々のアレルギーの状況を指示書、医師の診断書をもとに把握し、全職員共通認識 その他アレルギー食提供までの手順に沿って配膳していく
12月						ウインターフェスタ 冬至、クリスマス		
1月		自分の汚れを自ら拭こうとする 色々な食べ物に挑戦する エプロン、口拭きを自分のカゴに片付ける 保育者や友だちと一緒に楽しい雰囲気の中で食事をする 友だちと簡単なやりとりを楽しむ		行事などの食文化に触れる 食具の使い方に慣れる	お正月 伝承遊びウイークリー 七草 焼き芋会	・おやつと同じ野菜の調理前を実際に触る ・かぶ、プロッコリー、にんじん等冬野菜に触ったり匂いをかいだり、重さを感じる	★離乳食の提供★ 間違えを防ぐ対策：配膳者の固定など	
2月					節分 懇談会		桃の節句 ↓	
3月								

2021年度 となりのすまいる保育園 食育計画(1、2歳児)

保育指針ポイント1		環境を通して行う			保育指針ポイント2		養護と教育の一体的展開			
保育理念		自分のことが好きな子 自分のことが出来る子					保育目標		生きる力の基礎を育む	
保育方針		1. 指針に基づく保育 2. 人権尊重 3. 適切な発達援助 4. 家庭・地域との連携 5. 保護者支援								
すまいる保育園の目標		自立心を育む(体を使うことが大好きな子ども・頭を使うことが大好きな子ども・人と関わることが大好きな子ども)								
食育の目標・内容		楽しく食べる								
育みたい資質・能力の3つの柱		気付く力を育てる・工夫する力を育てる・楽しく頑張る力を育てる								
食育のねらい		健康	人間関係	環境	言語	表現	活動	地域・保護者連携	主な行事	10の姿
4月	・園での生活リズムに少しずつ慣れていく ・園での食事や色々な食材に慣れていく	・保育者と情緒の安定を図る	・プランターでの栽培を行っている ・自らのペースで食事を行う ・近隣のお店に行っている	・食材の名前を知る ・ままごとを通して食への関心を持ていく ・行事食を通して日本の文化を知る	・食材の違い、味覚・食感を感じる	4月)・スナップえんどう筋取り 小松菜・ほうれん草の収穫 キャベツ アスパラ いちご 5月)八十八夜(緑茶) そら豆のさやむき ごぼう洗い 荀むき ゴーヤ、トマト、キュウリ、ピーマン、パプリカの種まき 稲を見ている 新じゃが芋 麩 6月)わかめ・ひじき・切干し大根の水戻し ナス、インゲンの種まき 新玉葱 鰯 7月)オクラ、キュウリの収穫と試食・スタンプ 人参の型抜き 桃 8月)お祭り(スイカのカットショー・試食、金魚すくいゼリー) とうもろこしの皮むき ゴーヤ、ピーマン(苦味)、トマト、インゲンの収穫 9月)冬瓜の断面に触れる さつま芋の断面を見てスタンプ 干し椎茸の水戻し 秋刀魚 10月)十五夜のお月見(里芋・栗) 稲穂を見る お米研ぎ・セルフおにぎり(月1回) ハロウィンで南瓜を触って食べる 色々なキノコの子房分け じゃが芋を植える ナスの収穫 鮭 11月)レンコンに触る 七五三(お赤飯) 柿 鰹節を試食 12月)白菜の皮むき 小松菜洗い 冬至(南瓜・柚に触る) クリスマスハンバーグ 温州みかん 鰯 1月)お節料理、七草粥(カブと大根を比べる)、鏡開き、焼き芋会 2月)節分(鬼ハンバーグ、恵方巻) 春のみかん食べ比べ 菜の花、花野菜に触れる 鰯 3月)ひな祭り(ちらし寿司、いちご) 春キャベツの皮むき 鰯	・近隣の方へ入園のお知らせをする ・慣れ保育中、食事の様子を見せよう ・献立表にて食材の確認、連携(外国籍は写真と翻訳付き) ・お弁当の注意事項を伝える ・散歩中の畑を観察する ・長期休み(感染症予防のための自粛休み)の子どもや家庭の様子等のやりとり ・懇談会での午後食試食 ・梅雨の食中毒予防について伝える ・戸外活動で地域の方と交流 ・地域の方を夕涼みに招待 ・近隣のお店に行っている ・水遊びに伴い朝食の大切さを伝える ・お弁当の注意事項、食べやすいお弁当を伝える／アレルギーに気を付ける ・保育参加を通して食育のめあてを伝える(姿勢・咀嚼など) ・季節の食材(実物や写真)を設置し、親子で見られるようにする ・保護者へレシピ紹介 ・3園合同親子触れ合い遊び会 ・ハロウィンを通して地域の方と子ども達とのやり取りを楽しめるようにする ・近隣のお店などに「ありがと」の気持ちを伝える ・ウインターフェスタに地域の方を招待する ・途中入園の子が安心して過ごせるように声をかけていく ・手洗いの大切さについて伝え、一緒に行っていく ・食事の挨拶を一緒に行う ・食具の使い方について配慮し、連携して進めていく ・手洗いの大切さについて伝え、一緒に行っていく ・よい姿勢で食べられるように配慮する ・伝承遊びウィークリー ・地域の方と焼き芋会 ・豆まき交流 ・懇談会で午後食試食 ・節分豆の顔絵について知らせていく	入園式 慣れ保育 お誕生日のリクエスト食材	健康な心と体	
5月									自立心	
6月									協同性	
7月	・日中の活動で身体を十分に動かし、自ら進んで食事を食べる ・さまざまな食材に触れる	・様々な食材や味になれる ・手づかみ食べをする ・食具を使って意欲的に食べようとする ・よく噛んで食べる ・朝食からの生活リズムを整える ・食事前の手洗いをする ・十分に体を動かし、空腹を感じ、意欲的に食べる ・水分補給をこまめに行う ・季節の食材を食べる	・食材の名前を保育者や友達と話しながら知る	・季節の食材に触れる ・食べた後に口を拭くなど身の回りのことを少しずつ行う ・野菜のへたを育てて観察してみる	・野菜の成長や特徴に気付く ・色、形、硬さ・大きさなど言葉に触れて言ってみる ・行事食を通して日本の文化を知る	・様々な食材に触ったり、重たさを感じて洗ったり、食べたりしながら五感を使って楽しむ ・食材の塗り絵 ・クッキングを通して様々な道具を使ってみる	・七夕 夕涼み会 保育参加 上福岡七夕まつり 三丁目夏祭り 十五夜 ふれあい遊び会 十三夜 ハロウィン 焼き芋(鶴ヶ岡と交流) 勤労感謝の日 ウインターフェスタ 餅つき(鶴ヶ岡と交流) 冬至、クリスマス お正月・七草・鏡開き 伝承ウィーク 焼き芋会 節分 懇談会 桃の節句	道徳性・規範意識の芽生え		
8月								社会生活との関わり		
9月								思考力の芽生え		
10月	・散歩先で実のなる木や畑の野菜など身近な食べ物を 知る ・食器の片付けを少しずつ自分たちでやってみようとする	・厨房で調理する姿に気が付き、厨房職員と関わりを持ていく ・姉妹園や地域の方々と触れ合っている	・食材を届けてくれる方、給食を作ってくれる方々に感謝の気持ちを持つ ・冬野菜を育ててみる ・食べた後の片付け、身支度などを少しずつ行う	・知っている食材(野菜や魚)を言ってみる ・「ありがとう」「いただきます」を伝えてみる ・「おかわり」「ください」を言ってみる ・行事食を通して日本の文化を知る	・食材を使って、製作などを行っている(粘土・丸める) ・絵本、紙芝居、ペープサートなどを通して食べ物の名前に興味を持ていく	・食育を通して季節の歌を知り、歌っていく ・献立に入っている食材に気が付きながら楽しんで食べる	・食具の使い方について配慮し、連携して進めていく ・手洗いの大切さについて伝え、一緒に行っていく ・よい姿勢で食べられるように配慮する ・伝承遊びウィークリー ・地域の方と焼き芋会 ・豆まき交流 ・懇談会で午後食試食 ・節分豆の顔絵について知らせていく	自然とのかかわり・生命尊重		
11月								数量・図形、文字等への関心、感覚		
12月								言葉による伝え合い		
1月	・季節を感じながら食事をする ・行事食を通して、日本の伝統的な食事に触れる	・友だちや保育者、厨房職員と食事を楽しむ	・様々な野菜が種から実へと変化することに気が付く	・「おいしい」など感じたことを言葉にしている ・行事食を通して日本の文化を知る				豊かな感性と表現		
2月										
3月										

園長	副園長	主任	担当

2021年度 となりのすまいる保育園 食育計画（3歳以上児）

保育指針ポイント1	環境を通して行う	保育指針ポイント2	養護と教育の一体的展開
保育理念	自分のことが好きな子 自分のことが出来る子		
保育方針	1. 指針に基づく保育 2. 人権尊重 3. 適切な発達援助 4. 家庭・地域との連携 5. 保護者支援	保育目標	生きる力の基礎を育む
すまいる保育園の目標	自立心を育む(体を使うことが大好きな子、頭を使うことが大好きな子、人と関わることが大好きな子)		

食育の目標・内容

育みたい資質・能力の3つの柱		気付く力を育てる・工夫する力を育てる・楽しく頑張る力を育てる									
食育のねらい		健康	人間関係	環境	言語	表現	活動(予定)	地域・保護者連携	主な行事	10の姿	
4月	・保育者や友だちと一緒に楽しい雰囲気の中で食べる(クッキング含む)・自らいきたい食育活動を選び、考えて実行してみる	・食事の前に手洗い、うがいをする。	畑活動について相談をする 野菜の種類を知る友達と食事を楽しむ	畑を作る 苗の買物 苗…葉っぱの大きさ 種…形の違い、色…におい、数	会話を楽しみながら食事をする お店屋さんごっこなど言葉のやりとり 畑の様子を感じ、言葉で表現しようとする	土の感触 お茶の葉の匂い、色の作り方の違い 夏野菜の花の色、形の違い 葉の手触り	4月)畑に植えたいものを話し合う	・近隣の方へ入園のお知らせをする ・慣れ保育中、食事の様子を見てもらう ・献立表にて食材の確認 ・月1回のお弁当の注意事項を伝える(アレルギー) ・長期休み(感染症予防の自粛休み)の子どもや家庭の様子等のやりとり ・懇談会での午後食試食 ・夕涼み会に地域の方を招待 ・近隣のお店に行ってみる ・水遊びに伴って朝食の大切さについて伝える ・手洗いの大切さについて伝えていく ・触れ合い遊び会、ハロウィンを通して地域の方と子どもたちとのやりとりを楽しむ ・伝承遊びウィークリー ・地域の方と焼き芋大会 ・豆まき交流 ・節分豆の誤嚥について知らせていく	入園式 慣れ保育 お誕生日のリクエスト食材 端午の節句 懇談会 七夕 夕涼み会 保育参加 上福岡七夕まつり 三丁目夏祭り 十五夜 ふれあい遊び会 十三夜 ハロウィン 焼き芋(鶴ヶ岡と交流) 勤労感謝の日 フロンターフェスタ 餅つき(鶴ヶ岡と交流)冬至、クリスマス お正月 七草 鏡開き 伝承ウィーク 焼き芋会 節分 懇談会 桃の節句 卒園式	健康な心と体 自立心 協同性 社会生活との関わり 思考力の芽生え 自然とのかかわり・生命尊重 食育・園外、文学等への関心、感受 言葉による伝え合い 豊かな感性と表現 3つの大好きを育む ▼体を使うのが大好きな子 ▼頭を使うのが大好きな子 ▼人と関わるのが大好きな子	
5月	・畑活動を通して野菜に興味をもつ・セミバイキングを通して料理や食材の名前を知る						5月)畑に植えるものを買う 6月)流しそうめん、かき氷等、夏の風物詩について話し準備				
6月	・夏野菜の収穫を通し、食べる意欲をもつ ・夏の味、食材、行事を楽しむ ・自分の食事を保育者に伝えてみる						7月)流しそうめんとかき氷				
7月	・夏野菜の収穫を通し、食べる意欲をもつ ・夏の味、食材、行事を楽しむ ・自分の食事を保育者に伝えてみる	・力いっぱい体を動かし、空腹感を味わう	流しそうめんやかき氷の準備について考えようとする工夫や他者への思いやり	流しそうめん 夏野菜の収穫 かき氷 スイカ割り 種の大きさ、色の違いや変化	看板づくり 流しそうめん、かき氷の話し合い	そうめんの水の量 かき氷シロップの色 食材を使って製作をしてみる(スタンプ等)	8月)かき氷のシロップ作り キュウリ等を調理する				
8月	・食の大切さを知る ・秋から冬の味、食材を味わいながら行事を楽しむ						9月)冬野菜の話をし、種などを買うに行く				
9月	・食の大切さを知る ・秋から冬の味、食材を味わいながら行事を楽しむ						10月)お弁当を食べに行く場所を話し合う 冬野菜を育てる				
10月	・食の大切さを知る ・秋から冬の味、食材を味わいながら行事を楽しむ	・食材を前園で噛み切る。食事の姿勢(両足がつく姿勢)	手洗いの大切さを知る 工夫や他者への思いやり 水やり当番 姉妹園の焼き芋大会、餅つき大会への参加交流	冬野菜を育てる 芋ほり 稲刈り たき火と安全 米は炊く、もち米は蒸す、の違いを知る	苗屋さんなど地域のお店との言葉のやりとり	焚火の煙と臭い 炭の色、炎の色、熱さ 米、餅米の食感の違い クッキングで道具を使ってみる	11月)厨房のおやつ作り(人の役に立つことの楽しさを感じる)				
11月	・食の大切さを知る ・秋から冬の味、食材を味わいながら行事を楽しむ						12月)みかんや柚などの違いを確かめ、調理する 南瓜の調理				
12月	・季節の食材を食べる						1月)お節料理や七草、鏡開き等を伝えていく 干し芋作り				
1月	・行事を通して、その行事の内容と意味を知り、食文化への理解を深める ・食べ物や食べ物に関わった人々に感謝の気持ちをもつ	・食具の使い方を知り、身につける(調理器具に触れる)	思いやり、共同の用具を大切に使う(包丁、ピーラーなど) 料理を作り、食べることの楽しさを感じる	七草の種類 年明けうどん 恵方巻 大豆	お節料理の意味(言葉からくるもの) 絵本の中の料理(お餅、干し芋)	今年の方角 鰯の匂い 牡丹餅(こしあん) ひし餅の色	2月)恵方巻作り				
2月	・食の大切さを知る ・秋から冬の味、食材を味わいながら行事を楽しむ						3月)ひなあられ作り				
3月	・食の大切さを知る ・秋から冬の味、食材を味わいながら行事を楽しむ										

2021年度 年間安全計画

となりのすまいる
保育園

月	安全関係行事	子どもへの働きかけ	園内・園外研修 職員周知	環境	分科会
4月	・避難訓練	・安全パトロール ・地震・火事が起こったら ・手洗い、うがいの呼びかけ ・散歩先の安全確認 ・散歩時の注意確認	・SIDS・誤飲・誤嚥・日中の鍵の掛け方 ・来客者・業者の対応マニュアル作成 ・園内清掃・消毒の徹底 ・すまいるカード確認強化・アレルギー・既往歴の確認 ・散歩マニュアルの確認、植物の危険	・いのちのリスト(毎日) ・ヒヤリハット集計(月1) ・気づきノートの活用 ・怪我歴の活用 ・SIDS強化 ・嘔吐処理備品確認 ・玩具消毒の徹底 ・防災整備(セコム・火災探知機)の確認	W : 5 日 委 : 13 日
5月	・避難訓練 ・災害伝言ダイヤル171体 験(1、15日) すまいるカード呼びかけ	・熱中症の危険(指数、顔 マーク を掲示) ・水遊びのルール確認	・熱中症について、誤飲・誤嚥、虐待 ・虫などの危険 蚊(デング熱など)・毛虫など ・非常ベルを使用した避難訓練	・虫よけの準備 ・熱中症指数掲示 ・SIDS強化	W : 10 日 委 : 18 日
6月	・総合防災訓練、災害 伝言ダイヤル体験 ・不審者対応訓練、	・園外活動での蚊、虫対策 (衣 服の安全)	・蜂の事故について ・水の事故について 夏の感染症について		W : 7 日 委 : 8 日
7月	・避難訓練、災害伝言 ダイヤル体験		・竜巻について ・すまいるカードの呼びかけ ・清掃マニュアルの確認 普通救命講習		W : 5 日 委 : 13 日
8月	・避難訓練、災害伝言 ダイヤル体験 ・不審者対応訓練		・室内の危険個所の確認 大規模災害時のマニュアルの確認・周知 ・普通救命講習		W : 2 日 委 : 17 日
9月	・避難訓練、災害伝言ダイ ヤル体験、すまいるカード 呼びかけ		・すまいるカードの呼びかけ	・いのちのチェックリストの見直し ・非常食、発電機の試験運転 非常用品確認	W : 6 日 委 : 14 日
10月	・総合防災訓練(通報訓練)		・非常ベルを使用した避難訓練		W : 4 日 委 : 12 日
11月	・避難訓練、災害伝言 ダイヤル体験	・衣服の安全・調節	・感染症について インフルエンザ 嘔吐処理 1	・加湿器の管理 ・嘔吐処理備 品確認 ・SIDS強化	W : 1 日 委 : 9 日
12月	・避難訓練、災害伝言 ダイヤル体験 ・不審者対応訓練の実 施		・凍結防止のやり方 ・嘔吐処理 2 ・すまいるカードの呼びかけ	・凍結防止	W : 6 日 委 : 14 日
1月	・避難訓練、災害伝言 ダイヤル体験				W : 11 日 委 : 18 日
2月	・避難訓練、災害伝言ダイ ヤル体験、すまいるカード 呼びかけ		・すまいるカードの呼びかけ	・いのちのチェックリストの見直し	W : 7 日 委 : 15 日
3月	・避難訓練、災害伝言 ダイヤ体験		・年間まとめ 入園当初のSIDSについて		W : 7 日 委 : 15 日

2021年度 となりのすまいる保育園 保健計画
年間目標: 丈夫な身体づくりに向けた保育園の生活を送る

月	保健目標	毎日・毎月・随時 /看護分科会	子どもへの働きかけ ／保健行事	園内研修・職員周知	家庭・地域との連携	
					ほけんだより	保護者連絡・連携
4月	進級・入園に伴う 環境の変化に慣れる (生活リズムを整える) ・園での生活に慣れる)	<毎日> ・視診(体調不良の早期発見) ・触診・検温 ・ミルク・食事・排泄表の記入 ・感染状況の把握・掲示 ・体調不良児、けが等の対応 ・医療棚・救急箱の整理/補充 ・内服状況の把握	・入園時健康診断 <毎月> ・身体測定	・環境の変化に伴う事故発生に留意する ・戸外活動の注意点(熱中症・けが) <適時> ・新入園児のSIDS /SUDIの注意喚起 ・看護分科会からの連絡事項 ・感染症への注意喚起	・生活リズム(活動と休息) ・園での生活 ・清潔について(爪・頭髮) ・薄着の勧め ・靴の選び方 ・午睡の必要性 ・発熱時の対応(適時) ・熱中症	・家庭調査票の提出・確認・活用 <適時> ・体調変化に伴う連絡 (保護者連絡の目安・緊急時等) ・感染症の掲示、キッズリーでの配信 ・予防接種状況把握 ・保険証・乳児医療受給者証の期限把握
5月	手洗いの大切さ 戸外で十分に遊ぶ	<毎月> ・身体測定・記録 ・カウプ指数による発育確認 ・予防接種状況の把握・記録 ・保険証の期限チェック・管理 ・入園児の健康診断の結果 ・アレルギー疾患、 既往歴の把握 ・救急箱、預かり薬のチェック ・安全WTへの参加 ・看護分科会 ・検便検査(職員)	・熱中症対策 (帽子・水分補給等)			
6月	感染症に注意する 歯を大切にする		・ 歯科健診 ・虫歯予防デー	・熱中症予防 ・虫刺され・アロマでの虫よけ対策 (11月まで)	・虫歯予防 ・冷房使用について ・虫刺され(蚊)	・ 歯科健診の結果・治療の案内
7月	暑さに負けず、 元気に過ごす		・ 内科健診 ・皮膚疾患などの把握 ・水遊び時の注意事項	・水の事故・感染	・夏の感染症 ・皮膚の清潔	・ 内科健診の結果・治療の案内 ・夏の寝具・衣服の切り替え
8月					・夏を乗り切ろう ・夏の生活習慣	
9月	けがに気をつけて、 体を動かす	<随時> ・衛生チェック (手足の爪が切られているか) ・体調変化に伴う連絡・対応 (保護者連絡の目安・緊急時等) ・感染症の掲示、 キッズリーでの配信		・緊急時の対応(救命講習)	・虫刺され(蜂・毛虫) ・救急の日 ・生活リズム・感染症	・お弁当への注意(安全WT)
10月	体を動かすことを楽しむ		世界手洗いデー ・ 目の愛護デー ・手洗い指導 ・咳エチケット	・空気清浄機点検・整備	・目の愛護デー ・予防接種 (日本脳炎・インフルエンザ) ・冬の服装(下着の着用)	・冬の寝具・衣類の切り替え
11月	薄着の習慣をつけ 丈夫な身体を作る	・体温計の管理 ・お散歩バック内 救急セット確認	内科健診	インフルエンザの欠席について	・風邪予防 ・スキンケア ・鼻のかみ方・中耳炎	・ 内科健診の結果・治療の案内
12月	感染症や 風邪の予防に努める	・健康診断の準備・結果配布 ・保険証・乳児医療受給者証 の期限確認・管理 ・嘔吐セットなどの備品管理	・乾燥予防の水分補給 ・体を温めてからの戸外活動	・嘔吐処理の研修	・インフルエンザ ・冬の感染症・予防	
1月	寒さに負けず外遊びを 楽しむ(体づくり)				・ノロウイルス・嘔吐の処理 ・丈夫な体を作る	
2月		・保健計画の評価・検討			・冬のスキンケア	
3月	耳を大切にする 1年間の成長発達を確認 する	・常備薬品の見直し・補充 ・医療用備品のチェック・補充 ・身体測定グラフの配布 (全園児)		・空気清浄機点検・整備	・耳の日 ・進学に向けて ・花粉症	